

呉市 結ネット活用事例集

地域 ICT プラットフォーム

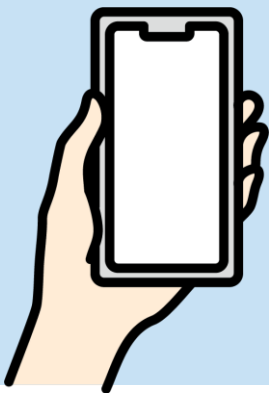


結ネット

呉市では、「スマートチャレンジくれ」の取組の 1 つとして、令和 4 年度から『デジタルツールを活用した自治会活動モデル事業』を実施しています。

自治会活動の支援につながるデジタルツール「結ネット」を、希望する自治会に一定期間試験利用していただき、今後の実装モデルとなる可能性を検証しています。

本事例集では、結ネットを利用している地域の活用事例をご紹介します。



「結ネット」って？

「結ネット」とは

- ・ 結ネットはスマートフォンやパソコンで使える地域の情報を伝えるアプリです。
- ・ 普段は自治会等の回覧板として、災害時には安否確認や緊急連絡として活用できます。

「結ネット」でできること

- ・ 地域行事や市からの広報物に関する情報を一斉配信し、既読確認ができます。
- ・ 地域行事の出欠確認やアンケート調査等ができます。
- ・ 災害発生時における注意喚起、安否確認に活用できます。
- ・ 自治会館の会議室、備品等の施設予約ができます。



「結ネット」メリット

- ・ 自治会内で、紙の回覧板でお知らせする内容がスマートフォンにも一斉に届きます。
- ・ 受け取った情報は自分の好きな時間に読み返せます。
- ・ みんなで教え合いながら使うことができ、地域の方々がデジタルに親しむ機会が増えます。
- ・ 将来的に地域のデジタル化の底上げが期待できます。

市内の導入状況

市内の導入状況 令和7年度時点で、26団体が利用中です。

地区名	導入団体数	地区名	導入団体数
第1（宮原）	1自治会・自治会連合会	仁方	1自治会
第3	4自治会	天応	1自治会
第6	2自治会	昭和	3自治会
吉浦	1自治会・自治会連合会	郷原	1自治会
警固屋	1自治会	川尻	1自治会
阿賀	1自治会	音戸	3自治会
広西北部	1自治会	安浦	2自治会
広東部	1自治会	計	26団体



市のサポート

モデル事業期間中の支援

- ・モデル事業の実施期間中（約2年度間）は、全て市の負担（利用料、説明会費用、Wi-Fi・タブレット費用等）で行っています。（※個人のスマートフォンの通信費用除く）
- ・結ネット導入後は、役員や自治会員向けに説明会を実施しています。結ネットの利用登録や記事の発信方法などの操作のフォローや、運用面のサポートを行っています。
- ・3年度目以降も継続して結ネットを利用する団体は、市民部地域協働課のデジタルツール活用支援補助金を活用し、自走開始となります。



私たちがサポートします！

- 🔍 モデル事業や操作に関すること
👉 総務部行政改革デジタル推進第1課
- 🔍 デジタルツール活用支援補助金に関すること
👉 市民部地域協働課
(連絡先は最後のページをご参照ください。)



01

結ネットを使った地域の情報の共有



- ・ 結ネットのメニューを独自にカスタマイズ
- ・ 地域の情報を積極的に配信

結ネット内に「地域の情報」タブを作成し、地域の外部団体が結ネットに直接記事を配信しています。

まちづくり委員会や、運動普及推進協議会等それぞれの団体がイベント情報や広報紙を直接配信することで、自治会役員の手間はかからず、広くさまざまな情報を伝えることができます。

(第6地区北迫町自治会・郷町自治会)



- ・ 地域のお店が広告チラシを配信

自治会が地域内にあるお店と直接交渉を行い、毎朝決まった時間に、お店から日替わりのチラシを配信していただくようになっており、お得情報が結ネットに届きます。

(第6地区北迫町自治会・郷町自治会)



- ・ 結ネットで行事を楽しむ

結ネットは写真だけではなく、動画も掲載することができます。

お祭りの太鼓や笛の練習風景を掲載することで、子どもたちが家で練習したり、お祭り当日の動画を共有することで、お祭りに行けない地域の方も行事の雰囲気を楽しむことができます。

(広東部地区広町杭本自治会)



02

地区自治会連合会単位での連携



・地区自治会連合会で結ネットを利用

結ネットは，自治会だけではなく，地区自治会連合会単位でも，利用することができます。

地区自治会連合会の結ネットに，各自治会の会長・役員・支所の担当職員に加入していただくことで，円滑に地域内の情報のやりとりができます。

（吉浦地区自治会連合会・宮原地区自治会連合会）



・共通メニューを設けて情報を発信

結ネットの「市の情報」タブに，地区自治会連合会の共通メニューを設け，各自治会の結ネットに対して，共通の情報を発信しています。

同じ情報であっても，それぞれの自治会のアカウントで発信しなければならなかったものが，地区自治会連合会のメニューを設けることで1回の配信で，各自治会に発信することができるため，利便性・発信力の向上に繋がっています。

（第6地区北迫町自治会・郷町自治会）



03

結ネットの登録者・利用者拡大の工夫



・いつもの防災訓練を結ネットで実施

自治会長が結ネットの「訓練モード」を発令し、参加者が安否を回答することで、災害が起きた際のシミュレーションを実施しました。

自治会の総会後にそのまま防災訓練を実施し、結ネット未登録の方にもその場で結ネットを登録していただくことで、利用者の拡大にも繋がりました。

(音戸地区早瀬区自治会)



・地域のお祭りで結ネット登録会を実施
・パスコード認証ですぐに登録

地域のお祭りなど地元の方が集まる機会に、結ネット登録ブースを設けて、結ネット未登録の方に、結ネットの登録を呼びかけました。

結ネット登録にご協力いただける方には、アプリダウンロード後に、名前・ふりがな・所属・自治会独自のパスコードを入力していただき、QRコードカードがなくてもその場ですぐに結ネットをご利用いただけるパスコード方式の登録方法をご案内しました。

(音戸地区早瀬区自治会)



04 すぐに伝えたい情報を積極的に発信



・町内にいないときも いつでも情報を得られる

不法投棄や，町内工事，倒木の情報などすぐに伝えたい情報を写真付きで頻繁に掲載しており，住民の方が町内にいないときでも情報を得ることができるのは良いと好評の声をいただいております。自治会からの情報だけでなく，結ネットを地域団体の情報発信ツールとしても活用しています。

また，訃報情報のメニューを作成しており，町内放送では聞き逃しがちな情報を結ネットに掲載することで，広く正確に情報を伝えることができます。

（安浦地区女子畑自治会）



・施設予約を結ネットで実施 ・施設の空き具合をすぐに確認できる

施設予約のメニューを作ることで，町内の施設の利用状況の確認や，予約申請ができます。施設だけでなく，備品なども予約管理をすることができます。

施設の管理者に問い合わせをしなくても，利用前に利用状況を確認できるので便利です。

自治会が市から借りている体育館や，自治会所有の軽トラック等を結ネットの施設予約機能を使い，管理している自治会もあります。

（安浦地区女子畑自治会，音戸地区渡子区自治会）





・宛先指定で発信できる

宛先指定機能のメニューを使えば、特定の個人や役員、所属等に対して、情報を送付することができます。



宛先指定



・外部アプリとの連携

結ネットのメニューは、自治会ごとにカスタマイズできます。



さんあ〜る

呉市観光・地域振興アプリ「マイクレ」と呉市版ゴミ分別アプリ「さんあ〜る」のショートカットを結ネットのメニューに追加することで、結ネットから簡単にそれぞれのアプリに遷移することができます。



・自動翻訳機能

結ネットは設定をすることにより、16か国語（日本語、英語、簡体中国語、繁体中国語、韓国語、ベトナム語、ポルトガル語、インドネシア語、タイ語、スペイン語、ロシア語、アラビア語、フランス語、ドイツ語、イタリア語、マレー語）のネイティブ言語に対応します。結ネットのメニューや、記事内容が自動翻訳されます。



・家族の利用

世帯代表が結ネット登録後に、家族IDを登録することで、ご家族の端末でも、結ネットを利用することができます。費用は世帯代表者分のみです。自治会員の離れて暮らすご家族も登録することができ、離れていても地域の情報を取得することが可能です。

モデル事業を通じた参考となる取組を
今後もお知らせしていきます。

結ネットは、団体ごとにいろいろな使い方ができます。
詳細につきましては以下にお問い合わせください。

【お問い合わせ先】

☀ 呉市総務部行政改革デジタル推進第1課
改革第1グループ

電 話：(0823) 25-3291

メール：gyodigi-1@city.kure.lg.jp

☀ 呉市市民部地域協働課
地域協働グループ

電 話：(0823) 25-3501

メール：tiiki@city.kure.lg.jp

